



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えましょう。

2021年5月5日朝刊中部版



脚立や足場を使って「藤枝の大茶樹」の手摘みに励む参加者＝藤枝市瀬戸ノ谷

長寿の縁起物、高齢者へ

藤枝

大茶樹があるのは茶農家平口好三さん(78)の畑。平口家の初代の先祖が種をまいたと伝えられていて、平口さんは12代目という。現在は樹高4.4メートル、周囲の長さ33メートルまで成長した。収穫量は約17キロ。製茶の後、「長寿の香り」と名付けて市内の高齢者福祉施設に贈呈する。平口さんは「今年も収穫できてうれしい。飲んだ人が大茶樹のように長生きしてくれたら」と笑顔を見せた。(藤枝支局・岩下勝哉)

県内最古大茶樹で手摘み

樹齢300年以上で県内最古とされる藤枝市瀬戸ノ谷の「藤枝の大茶樹」で4日、今期の一番茶の手摘みが行われた。茶葉は長寿の縁起物とされている。地元住民のほか、市茶手揉保存会や市茶振興協議会の関係者ら約30人が参加し、脚立や足場を使って摘採作業に励んだ。

- ①静岡県内最古の大茶樹の「樹齢」は何年くらいですか。()
- ②この最古の大茶樹の「大きさ」はどれくらいですか。()
- ③最古の大茶樹から収穫したお茶は何と名付けられましたか。()
- ④写真からはどんなことが分かりますか。()
- ⑤最古の大茶樹から収穫したお茶はどんな味がすると思いますか。想像して20字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校／社会、総合)

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年5月5日朝刊中部版



脚立や足場を使って「藤枝の大茶樹」の手摘みに励む参加者＝藤枝市瀬戸ノ谷

「長寿の縁起物、高齢者へ

(藤枝支局・岩下勝哉)

その後、「長寿の香り」と名付けて市内の高齢者福祉施設に贈呈する。平口さんは「今年も収穫できうれしい。飲んだ人が大茶樹のように長生きしてくれたら」と笑顔を見せた。

藤枝

大茶樹があるのは茶農家平口好三さん(78)の畑。平口家の初代の先祖が種をまいたと伝えられていて、平口さんは12代目という。現在は樹高4メートル、周囲の長さ33メートルまで成長した。収穫量は約17キロ。製茶

県内最古大茶樹で手摘み

樹齢300年以上で県内最古とされる藤枝市瀬戸ノ谷の「藤枝の大茶樹」で4日、今期が一番茶の手摘みが行われた。茶葉は長寿の縁起物とされている。地元住民のほか、市茶手揉保存会や市茶振興協議会の関係者ら約30人が参加し、脚立や足場を使って摘採作業に励んだ。

- ①静岡県内最古の大茶樹の「樹齢」は何年くらいですか。(**300年以上**)
- ②この最古の大茶樹の「大きさ」はどれくらいですか。(**樹高4メートル、周囲の長さ33メートル**)
- ③最古の大茶樹から収穫したお茶は何と名付けられましたか。(**「長寿の香り」**)
- ④写真からはどんなことが分かりますか。(**(例)大茶樹がとても大きい様子／多くの人が手摘みで収穫している様子
茶畑の中に1本だけ目立っている様子／高いところの収穫は足場が必要になること など**)
- ⑤最古の大茶樹から収穫したお茶はどんな味がすると思いますか。想像して20字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例)長生きしそうな味がするなあ。(14字)
 貴重なお茶で縁起がいい味がするなあ。(18字)
 長い年月生きてきたお茶の深みのある味だ。(20字) など

年 組 名前